

(街頭演説の基本形原稿2)

安平町の皆さん。

こちらは、町議会議員選挙に立候補した吉岡政昭です。

安平町役場は、一部町内企業、とりわけ瀧町長の縁戚企業の違法行為に対して、監督責任を全く果たしておりません。

最近の例で言えば、産業廃棄物の不法投棄が、議会で取り上げられ、指摘された後も、瀧町長の縁戚企業は、何度もウソを言い、役場はだまされ続け【産業廃棄物処理終了宣言を4度まで】くり返す始末でした。

こうした瀧町長の縁戚企業から「なめられた役場の対応」「だらしない役場の対応」は、なぜ起こったのでしょうか？

それは、まさしく役場職員の【忖度】、瀧町長の親戚業者に対する【忖度】がもたらした結果としか言いようがありません。

なぜ、率先して役場が、違法業者を取り締まり、正當に監督しなかったのでしょうか。

今現在も、瀧町長の縁戚企業による未解決な「手続き上のごまかし」が、役場には残されたままです。

追分中学校建設を巡る【談合疑惑】は、今ももって解明されていません。認定こども園の民営化を巡る「瀧町長の虚偽答弁に対する質問」も回答拒否され、未だ回答を頂いておりません。

安平町を、一部業者の【不正・不法行為】がまかり通る町にしてはなりません。

安平町は問題山積の町です。

この現状をなんとしても変える必要があります。

私が当選した暁には、こうした安平町の不正・不法行為を積極的に取り上げることをお約束致します。